

Web 予約システム付き店舗サイト 要件定義書

作成者	杉村 朋美
作成日	2025 年 10 月 6 日
最終更新日	2025 年 12 月 6 日

目次

1. 背景・目的	1
1-1 背景	1
1-2 目的	1
2. ターゲットユーザー	2
2-1. ペルソナ設定	2
2-2. ユーザー行動分析	3
3. サイト構成	4
3-1. ページ構成	4
3-2. 設計意図と導線設計	4
4. 機能要件	5
4-1. ユーザー向け機能	5
4-2. 運用者向け機能	5
4-3. 共通機能	5
4-4. 予約システム詳細	6
5. 非機能要件	7
5-1. 表示速度・パフォーマンス	7
5-2. レスポンシブ対応	7
5-3. セキュリティ	7
5-4. 運用性・更新性	7
5-5. SNS 連携・OGP 設定	7
5-6. 予約システム運用性・拡張性	8
6. 補足・備考	9
7. 制作スケジュール	10

1. 背景・目的

1-1 背景

長野県の山間にあるイタリアンレストラン「Monte Tavola（モンテ・ターヴォラ）」（架空店舗）は、夫婦で営む自然派の隠れ家的店舗。料理や空間にこだわりがあり、リピーターには高い評価を得ている。店舗は標高 800m の山間に位置し、木造の温かみある内装と、地元食材を使った季節の料理が特徴。来店者は 30～50 代の自然志向な層が多く、静かな時間を求めて訪れる傾向がある。

しかし、以下の課題を抱えている。

- ・ 一部の常連客に支持されているが、広く知られていないため集客に苦戦している。
- ・ 予約が電話受付のみで、夫婦 2 人で運営しているため混雑時は対応が難しい。
- ・ 定休日や臨時休業の情報が伝わりにくい。
- ・ 交通が不便で、初めて来店する顧客は迷いやすい。

1-2 目的

これらの課題を解決し、店舗の魅力をより多くの人に届けるために、公式 Web サイトを制作する。目的は以下の通り。

- ・ 店舗の世界観（自然×カジュアルイタリアン）を視覚的に伝える。
- ・ 予約フォームを設置し、電話以外の導線の確保。
- ・ 定休日・臨時休業などの情報をリアルタイムで発信できるようにする。
- ・ アクセス情報や地図を分かりやすく掲載し、初来店の不安を軽減する。

2. ターゲットユーザー

2-1. ペルソナ設定

ペルソナ1：堀田 美咲（33 歳）

職業：都内のグラフィックデザイナー

趣味：カフェ巡り、雑貨集め

- ・ 特徴：雰囲気重視で店を選び、気に入った店は Instagram で拡散

ニーズ：

- ・ 写真映えする空間や料理の情報
- ・ 店舗の世界観が伝わるビジュアル
- ・ スマホで完結する予約導線
- ・ SNS でシェアしやすい構成

来店動機：

- ・ Instagram で見かけた写真に惹かれ、雰囲気の良さに興味を持った。

情報接触チャネル：

- ・ Instagram／Google 検索／グルメ系まとめサイト

行動パターン：

- ・ TOP → 店舗紹介 → メニュー → 予約 → SNS シェア

ペルソナ2：山中 三郎（40 歳）

- ・ 職業：長野市の法人営業

- ・ 趣味：登山、日帰りキャンプ

- ・ 特徴：自然の中で静かに過ごすのが好き。食生活にも気を使っている

ニーズ：

- ・ 静かで落ち着いた雰囲気の店舗情報
- ・ 定休日・臨時休業の確認がしやすい構成
- ・ アクセス情報や地図が分かりやすい
- ・ スマホでも見やすい UI

来店動機：

- ・ 登山帰りに静かに食事できる場所を探していた。

情報接触チャネル：

- ・ Google マップ／登山ブログ／職場の同僚の口コミ

行動パターン：

- ・ TOP → お知らせ → アクセス → 予約（電話 or フォーム）

2-2. ユーザー行動分析

本サイトでは、ペルソナごとの目的達成までの行動パターンをもとに、ページ構成と導線設計を行う。ユーザーがどのような目的でサイトを訪れ、どのような順序で情報にアクセスするかを分析し、UI/UX 設計に反映する。

ペルソナ1：堀田 美咲（33 歳）

- ・ 行動傾向：視覚的な魅力を重視し、店舗の雰囲気や料理の写真を確認した上で予約に進む。気に入った店舗は SNS で積極的にシェアする。

設計への反映：

- ・ TOP ページにメインビジュアルと店舗紹介への導線を配置し、世界観を直感的に伝える。
- ・ メニュー紹介ページでは写真中心の構成とし、季節限定メニューにはタグを付与して視認性を高める。
- ・ 予約ページはスマートフォンで完結できる UI とし、入力ストレスを軽減。
- ・ SNS シェアを促すため、OGP 設定とシェアボタンを詳細ページに設置。

ペルソナ2：山中 三郎（40 歳）

- ・ 行動傾向：実用性を重視し、営業日やアクセス情報を確認した上で予約に進む。静かな環境や自然との調和を重視する。

設計への反映：

- ・ TOP ページに営業日や定休日のお知らせ導線を配置し、来店可否をすぐに判断できる構成とする。
- ・ アクセスページでは地図・交通手段・写真付き道案内を掲載し、初来店者の不安を軽減。
- ・ 予約ページは視認性の高い UI で構成し、スマートフォンでも操作しやすい設計とする。

3. サイト構成

3-1. ページ構成

本サイトは Laravel フレームワーク上で Blade テンプレートを用い、静的ページと動的ページを統合的に管理する。

ページ名	実装方式	主要要素
TOP ページ	Blade (静的)	メインビジュアル/コンセプト
お知らせページ	Blade (動的)	一覧形式/画像付
メニュー紹介	Blade (静的)	フード/ドリンク/季節限定/写真付
予約ページ	Blade (動的)	カレンダー型フォーム/注意事項
アクセスページ	Blade (静的)	地図/住所/交通手段/写真付案内
お問い合わせページ	Blade (動的)	フォーム/電話番号/SNS リンク

3-2. 設計意図と導線設計

本サイトは、ユーザーの行動パターンと店舗の運営課題を踏まえ、6つの主要ページで構成する。各ページは、店舗の魅力を視覚的・構造的に伝える役割と、来店までの不安を軽減する役割を担っており、スマートフォン中心の閲覧を前提としたレスポンス設計とする。

- ・ TOP ページでは、自然に囲まれた店舗の世界観を直感的に伝えるため、メインビジュアルとコンセプト紹介を配置。最新のお知らせや予約導線も視認性高く設置し、ユーザーの目的行動にスムーズにつなげる。
- ・ お知らせページでは、イベントや休業日などの情報を一覧形式で発信し、画像付きで視認性を高める。
- ・ メニュー紹介ページでは、料理の魅力を写真中心に構成し、季節限定メニューには「期間限定」タグを付与。視認性と訴求力を高め、来店意欲を促進する。
- ・ 予約ページでは、営業日カレンダーと連動したカレンダー型フォームを設置し、定休日の誤予約を防止。注意事項や自動返信メールにより、店舗側の運用負荷を軽減する。
- ・ アクセスページでは、地図・交通手段・写真付き道案内を掲載し、初来店者の不安を軽減。登山帰りや遠方からの来店者にも配慮した導線設計とする。
- ・ お問い合わせページでは、予約以外の連絡手段としてフォーム・電話番号・SNS リンクを掲載。取材依頼や業務連絡にも対応可能な構成とする。

4. 機能要件

本サイトでは、ユーザーが安心して来店・予約できる導線を確保しつつ、店舗側が無理なく運用できる構造を目指す。機能は以下の3つの視点で整理する。

4-1. ユーザー向け機能

- ・ 予約フォーム (Laravel) : 名前 (漢字)・名前 (カナ)・人数・日時・連絡先・備考を入力できる。営業日カレンダーと連動し、選択可能な日程のみ表示。入力内容は Laravel の FormRequest バリデーションを行い、送信後は確認メッセージを表示。Google カレンダー連携は将来拡張機能として想定する。
- ・ お知らせ閲覧 (Laravel) : 管理画面から投稿された情報を一覧表示し、タイトル・本文・画像・公開日を表示する。TOP ページには最新情報を抜粋表示。
- ・ アクセス情報表示 : Google マップの埋め込みに加え、駐車場の案内や交通手段 (車・電車・徒歩) を明記。初来店者の不安を軽減する。
- ・ メニュー紹介 : 料理の写真と説明を掲載し、季節限定メニューにはタグを付与。視覚的に魅力を伝える。

4-2. 運用者向け機能

管理画面 (Laravel) :

- ・ ログイン認証 (環境変数ベースの簡易認証方式)
※詳細は「6.補足・備考」参照予約一覧表示 (来店日順／名前順)
- ・ 検索・絞り込み (日付／名前／人数)
- ・ ステータス管理 (未確認／確認済／キャンセル)
- ・ 備考欄の確認 (アレルギー・記念日など)
- ・ CSV エクスポート (週次・月次)
- ・ 営業日設定 (定休日・臨時休業)
- ・ お知らせ投稿 (タイトル／本文／画像／タグ／公開日)

4-3. 共通機能

- ・ ページタイトルの一貫性 (店舗名＋ページ名)
- ・ ヘッダー・フッター共通化 (ナビゲーション・連絡先)
- ・ OGP タグ設定 (Laravel のヘッドテンプレートで制御)

4-4. 予約システム詳細

本予約システムは、将来的な Google カレンダー連携を見据えつつ、Laravel ベースの管理画面を用いた開発環境（GitHub Codespaces 上の Laravel + MySQL 構成）で構築することで、店舗運営の効率化とスマートな予約対応を実現する。

Google カレンダー連携機能（将来拡張想定）：

予約フォーム送信時に、店舗の Google カレンダーへ自動登録。

登録内容：

- ・ タイトル：予約者名+人数（例：「堀田美咲様 2 名予約」）
- ・ 日時：来店希望日時
- ・ メモ：備考欄の内容
- ・ カレンダー上で予約状況を確認可能。スマートフォンでも閲覧できる。
- ・ 定休日や臨時休業は管理画面で設定し、Google カレンダーへ自動反映。

Laravel + MySQL を用いた開発環境（GitHub Codespaces）で構築し、管理画面を提供する。

主な機能：

- ・ 予約一覧表示（来店日順／名前順）
- ・ 検索・絞り込み（日付／名前／人数）
- ・ ステータス管理（未確認／確認済／キャンセル）※管理画面から操作可能
- ・ 備考欄の確認（アレルギー・記念日など）
- ・ CSV エクスポート（週次・月次の予約集計に活用）
- ・ 出力項目：名前（漢字）／名前（カナ）／人数／来店日／時間／連絡先／備考
- ・ ファイル形式：CSV（Excel・Google スプレッドシート対応）
- ・ 営業日設定（定休日・臨時休業の登録／予約フォームと連動）

5. 非機能要件

本サイトでは、ユーザーが安心して利用でき、店舗側が無理なく運用できるよう、以下の非機能要件を設計に反映する。

5-1. 表示速度・パフォーマンス

- ・ 画像の最適化（サイズ調整・圧縮）を行い、ページ表示速度を確保する。特に TOP ページやメニュー紹介ページでは、視覚的な魅力と軽量化の両立を図る。
- ・ Laravel のキャッシュ機能を活用する。
- ・ JavaScript や CSS は必要最小限にとどめ、読み込みの遅延を防ぐ。

5-2. レスポンシブ対応

- ・ Bootstrap または Tailwind CSS を使用し、効率的かつ美しく整ったデザインを構築する。
- ・ 全ページでスマートフォン対応。

5-3. セキュリティ

- ・ CSRF 対策（Laravel 標準）
- ・ 入力バリデーション（FormRequest）
- ・ パスワードはハッシュ化（bcrypt）

5-4. 運用性・更新性

- ・ 管理画面から予約・営業日・お知らせは一元管理をする。
- ・ メニュー・アクセス情報は Blade で静的管理をする。
- ・ お知らせは画像付き投稿が可能。
- ・ 通知メールはテンプレート化し、文面編集可能。

5-5. SNS 連携・OGP 設定

- ・ SNS でのシェア時に、ページごとのタイトル・画像・説明文が正しく表示されるよう、OGP タグを設定する。
- ・ Instagram や LINE などでの拡散を想定し、視認性と魅力を意識した構成とする。

5-6. 予約システム運用性・拡張性

- ・ Laravel (PHP フレームワーク) で構築
- ・ 開発環境として GitHub Codespaces (ブラウザ開発環境) を採用
- ・ Google Calendar API と連携し、予約情報を自動登録
- ・ 管理画面はスマホ対応のレスポンス設計
- ・ CSV 出力は Laravel Excel などを活用
- ・ .env ファイルで API キー・DB 接続情報を安全に管理

6. 補足・備考

- ・ Google カレンダー連携については、要件定義段階では実装を想定していたが、卒業制作のスコップおよび提出期限を考慮し、今回は将来拡張機能として位置付けた。本制作では、まず予約情報をデータベースに保存し、管理画面から一覧確認・CSV 出力ができる基盤を優先して実装している。Google カレンダー連携は、既存の予約データをもとに API 連携を追加することで対応可能な設計としている。
- ・ 管理画面は必要最低限の機能に絞り、UI はシンプルかつ視認性重視で設計する。
- ・ 管理画面のログイン認証については、要件定義書では Laravel Auth の使用を想定していたが、運用者が夫婦 2 名のみであることから、実装では .env による環境変数ベースの簡易認証方式を採用した。これにより、テーブル管理を省略し、セキュリティと運用性の両立を図っている。
- ・ 管理者アカウントは固定であり、ユーザー登録・削除などのアカウント管理機能は実装しない。
- ・ 予約情報は MySQL に保存し、CSV 形式で出力可能。売上分析や混雑傾向の把握に活用できる。
- ・ Google API キーや DB 接続情報は .env ファイルで管理し、セキュリティを確保。
- ・ SEO 対策として、店舗名+地域名（例：長野 イタリアン）での検索流入を意識し、ページタイトルやメタ情報を設計する。
- ・ アクセシビリティ配慮として、色のコントラスト比やフォントサイズを調整し、視認性を確保する。
- ・ 納品前には、主要ブラウザ（Chrome/Safari/Edge）およびスマートフォン端末で表示確認を行い、フォーム送信テストとバリデーションチェックを実施する。
- ・ 本サイトのコードは GitHub 上で管理・提出を行い、開発環境は GitHub Codespaces（ブラウザ開発環境）を使用し、Laravel + MySQL 構成で構築する。

7. 制作スケジュール

本プロジェクトは、2025 年 10 月 14 日から 12 月 10 日までの約 8 週間を制作期間とし、週 25 時間の作業時間を想定して進行する。以下に、週単位での進行計画を示す。

日付	週の目標	作業項目	成果物・備考
10/14~10/20	設計完了	要件定義確認／画面構成／DB 設計	基本設計書・詳細設計書
10/21~10/27	ワイヤーフレーム＋スタイル設計	ワイヤーフレーム作成／スタイルガイド設計	Figma ワイヤーフレーム・スタイルガイド
10/28~11/3	デザインカンプ完成	全ページのビジュアル設計	Figma デザインカンプ一式
11/4~11/10	静的ページ構築	Blade テンプレート作成／共通レイアウト構築	Blade テンプレート・共通ヘッダー／フッター
11/11~11/17	Laravel 機能実装①	予約フォーム／営業日カレンダー連動	Laravel 予約機能／通知処理
11/18~11/24	Laravel 機能実装②	管理画面構築／Google カレンダー連携	Laravel 管理画面機能／Google API 連携コード
11/25~12/1	テスト準備＋実施	表示確認／送信／CSV・SEO・OGP 設定	テストケース・修正対応・SEO 調整
12/2~12/8	最終調整	文言・色調整／README 作成／ファイル整理	README・最終成果物一式
12/9~12/10	提出完了	GitHub 提出／URL 共有	GitHub 提出・URL 共有・完了報告